

## 就任のご挨拶

この度、私は、多くの町民の皆さまのご信託をいただき、11月15日から第3代湧別町長として、町政運営を担うこととなりました。私に課せられた使命と責任の重さに、身の引き締まる思いであります。

負託をいただきました4年の任期のなかで、「町民が安心して暮らせる持続可能な地域社会の実現」を目指し全身全霊で取り組んでまいります。

11月14日に勇退されました石田前町長におかれましては、2期8年にわたり町長を務められ、合併後の両地域の一体感の醸成、産業基盤の整備促進、教育・子育て支援の拡充、財政基盤の強化など着実に成果を積み上げられ、長年にわたる町政へのご尽力に心から敬意を表します。

私も教育長・副町長として石田町政に関わり、まちづくりの大きな前進を強く感じておりました。石田前町長がこれまでに積み重ねてこられた町政をしっかりと継承し、さらに「一歩前へ」踏み出すために全力で町政運営に取り組んでまいります所存です。

現在、コロナ禍という困難の中ではありますが、町の行政運営の指針となる「第3期湧別町総合計画」で将来像とする「人と自然が輝くオホーツクのまち」の実現に向けて、総合計

画で定める施策を着実に実行するとともに、今回の選挙で掲げた公約について、スピード感をもって実施してまいります。

安全・安心で快適に暮らし続けられるまちづくりでは、感染症対策、新エネルギー、循環型社会の形成に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症の収束の兆しがまだ見えない中において、町民の命と暮らしを守ることを最優先として、さまざまなコロナ対策を進め、安心して過ごせる体制づくりに取り組んでまいります。

豊かな自然と産業がともに息づく活気あふれるまちづくりでは、第一次産業の強化を行い、地域資源を活用した商工業の活性化や雇用と起業の促進、コロナの影響による労働力不足の対策を検討してまいります。

誰もがいきいきと笑顔で暮らせるぬくもりのあるまちづくりでは、安心して生み育てられることが実感できるための子育て世代包括支援センターの充実や福祉の総合相談窓口の設置による地域包括ケアシステムの充実に取り組んでまいります。

豊かな心とふるさとを愛する心を育むまちづくりでは、児童生徒の学力向上のため、施設

一体型の義務教育学校の設置に取り組みます。また、専門課程の導入や小中高校の連携教育の推進など湧別高校の魅力向上に努めてまいります。

町民一人ひとりが支え合い助け合う思いやりのあるまちづくりでは、行財政改革を推進し健全な行財政基盤の確立を図り、住民参加による土地利用および公共施設の基本構想の策定に取り組んでまいります。

多様化する時代の中で行政課題は山積しておりますが、町民との対話を基本とし「チームゆうべつ」の力を結集して、前例にとらわれず、町民目線に立って、より良い行政の在り方を模索し、その実現に向けて努力してまいります。現状に甘んずることなく、常に向上心をもって、新鮮な意識と勇気をもって、新しいゆうべつの創造に向かって頑張っております。

町民の皆さまをはじめ、町議会のご理解ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。町長就任のあいさつとさせていただきます。

湧別町長 刈田 智之